

2025年度（令和7年度）事業報告

事業種：生活支援宿泊所 生活ホーム

1 施設を取り巻く現状と課題

(1) 事業の種類及び利用定員

生活支援宿泊事業：定員4名

大分県生活困窮者就労訓練事業：定員8名（大分県から認定を受けた法人内の8事業所）

居室確保事業（体験的宿泊事業）：一人暮らしを希望する由布市在住の対象者について、由布市内の相談支援事業所からコーディネートを受け、最大5日間受け入れ支援するもの。

(2) 県市町村等からの受託、補助事業等

なし

(3) 地域における公益的な取組

地域や福祉施設などが企画した行事などの利用や宿泊体験の場として施設機能の提供。

(4) 運営方針

宿泊所の運営に当たっては、社会福祉法の趣旨に基づき、利用者一人ひとりの意思及び人格を尊重し、障害の有無に関わらず対象者・児の居宅における生活への復帰を念頭に、その有する能力に応じて自立した日常生活を営むことができるよう多職種・多機関と繋がりながら宿泊の有無にかかわらず本人の意向に沿った支援を提供してきました。

2 施設の実施施策と取組の方向性

(1) 職員が働きやすくやりがいを感じられる職場づくり

ア 福祉・介護業界のイメージアップを図り、多様な働き方を推進する。

実施施策	困窮者の受け入れおよび支援（達成度 85%）
現状と課題	様々な背景から生活に困窮している方々の支援
取組の方向性	対象者自らや、自立相談支援事業所などから依頼を受け、対象者の困りを把握し、課題を整理し対象者の強みを生かしながら、必要な関係機関に繋ぎ段階的に支援していく。
取組の成果	家賃滞納により車中泊生活となっていた高齢者を当ホームで一時保護し、由布市社会福祉協議会、福祉課および高齢者支援課と連携のもと支援を行い、養護老人ホームへの入所につなげました。

イ OJT 制度を中核に職員一人ひとりを育成し、チームケアを推進する。

実施施策	一人で抱え込まない業務分担（達成度 85%）
現状と課題	様々な背景から生じる事例への対応
取組の方向性	事業所内で事例を共有し、本人を中心としたケアマネジメントが展開できるよう GSV を通じて、困難事例の支援方法のヒントや連携していく関係機関先を探っていく。
取組の成果	家賃滞納による住居不安定ケースについて事業所内で共有し、GSV を通じて課題整理や住居確保に向けた支援方法を検討しました。本人中心のケアマネジメントのもと、関係機関との連携を図り、適切な支援につなげました。

ウ 職場風土を改善し、職員の定着率とモチベーションを高める。

実施施策	課題解決のプロセスを楽しむ（達成度 85%）
現状と課題	対象者自身の強みに着目する
取組の方向性	社会とのつながりの中で対象者自身が社会資源を活用できるように支援していく中で多種職・多機関と繋がっていくことで職員個々のスキルアップとなり個々のモチベーションを高め、やりがいに繋げていく。
取組の成果	返済の必要性和本人の思いとの間に乖離が見られる状況において、本人との対話を重視しながら課題の共有を図りました。その上で、本人の意向を尊重しつつ現実的

	な支援の優先順位を整理し、納得感のある段階的な支援の実施に努めました。
--	-------------------------------------

エ 業務の生産性を高め、ワークライフバランスを推進する。

実施施策	ICT 活用（達成度 80%）
現状と課題	わかりやすい情報提供
取組の方向性	視覚から情報を得ることを得意としている対象者について、画像やアニメーションなどを多様化した相談内容のフィードバックを行うことで、円滑なコミュニケーションに期待する。
取組の成果	Wi-Fi 環境を活用し、本人所有のスマートフォンと接続することで、ハローワーク等の就職情報の閲覧機会を確保しました。

(2) 利用者児の生活を支えるサービスの質の向上

ア 先進的で魅力あるサービスを提供し、サービスの質を高める。

実施施策	生活支援者の受け入れおよび支援（達成度 85%）
現状と課題	様々な背景から生活に課題を抱えている方々の支援
取組の方向性	自立相談支援事業所などから依頼を受け、対象者の困りを把握し、課題を整理しながら、必要な関係機関に繋ぎ段階的に支援していく。
取組の成果	住居を喪失し他市で保護された対象者について、困りごとの把握と課題整理を行いながら支援を開始しました。関係機関と連携し、生活保護の利用につなげるとともに、次の住居確保に向けた支援を段階的に実施しました。あわせて、本人の得意性や強みの整理を行い、福祉就労も視野に入れた支援へとつなげています。

イ 安心安全で快適な暮らしを保証し、利用者児の満足度を高める。

実施施策	多種職・多機関との連携（達成度 80%）
現状と課題	多岐にわたる生活困窮状況やその背景に対応できるスキルを身に着ける。
取組の方向性	変化する社会情勢を意識しながら、就労・住宅・医療・教育・福祉など多種職・多機関に導けるスキルや課題を整理できるよう各種研修会を受講するなどし、身に付けていく。

取組の成果	本人の特性や強みを整理し、本人とともにできることを模索しながら支援を進めています。あわせて、就労先の検討や住居となる地域の選定について、多機関と連携しながら段階的な支援の構築に努めています。
-------	---

ウ 施設機能を積極的に開放し、地域とのつながりを強化する。

実施施策	施設設備の開放（達成度 85%）
現状と課題	生活支援者などの利用のない空所時の活用
取組の方向性	地域や福祉施設などが企画した行事などの利用や宿泊体験の場として提供していく。
取組の成果	不都合が生じた際には柔軟な対応を意識し、当事業所の利用実績が生じた際には区域の班長宅を訪問し、利用状況の共有を行うなど、地域との関係づくりに努めました。あわせて、久保更生園が企画する市内小学生を対象とした子ども工作教室の会場として施設を開放し、年 2 回の実施につなげることができました。

（3）安定的で持続的な経営基盤の確立

ア 収入の安定確保と経費増大の抑制で、安定性の高い財務体質を維持する。

実施施策	各関係機関との連携（達成度 80%）
現状と課題	対象者の困りごとに応じた対応
取組の方向性	宿泊所利用の有無にかかわらず、対象者の困りごとを整理し、必要な支援を段階的に提供していく。
取組の成果	自立相談支援事業所から共有のあったケースについて、当事業所の宿泊利用の有無にかかわらず、対象者の困りごとを整理し、必要な支援を段階的に提供してきました。一般就労に課題を有する対象者については、関係機関と連携しながら、本人の意向や適性を踏まえた将来の方向性について検討を進めることができました。

イ 中長期的な視点をもって、持続性の高い経営を行う。

実施施策	生活困窮者支援活動準備事業の実践（達成度 80%）
現状と課題	生活困窮者支援活動準備事業を利用して、令和 5 年度に Wi-Fi 環境の整備や洗濯機、こたつなどの備品を購入し受け入れる整備をし、令和 6 年度には、IH 調理器を購入した。

取組の方向性	由布市や自立相談支援機関などと連携し、対象者を受け入れ、対象者との信頼関係を構築しながら、無料 Wi-Fi を使用しての職探しや、施設設備を活用した入浴提供、また、同事業で調理器具などを購入したスマイル広場とも連携し、引きこもり傾向にある対象者と協同し実施できる企画を立案実施していく。
取組の成果	引きこもり傾向にある対象者に対し、由布市が実施するスマイル広場での相談会を活用し、就労意欲のある方や家族とともに取り組む活動（野菜販売等）の可能性について共有を行い、受け入れ体制の整備につなげました。また、住居に課題を有する方については、一時的に当事業所の設備を開放し、次の住居確保に向けた準備を行える体制があることを、3月18日に由布市で開催された報告会において報告できました。

ウ 組織内の連携を強化し、強固な組織体制と経営基盤を確立する。

実施施策	自立相談支援機関と法人内の事業所とのパイプ役 (達成度 85%)
現状と課題	大分県生活困窮者就労訓練事業の利用
取組の方向性	大分県生活困窮者就労訓練事業の対象者の紹介を自立相談支援機関から受け、事前打ち合わせで得た対象者の情報を鑑み法人内の大分県生活困窮者就労訓練事業に認定された事業所に繋ぎ、その訓練状況を自立相談支援機関と共有しながら支援を深めていく。
取組の成果	一般就労に課題があり、長期間就労から離れている対象者について、自立相談支援事業所等と情報共有を行いながら支援につなげています。一方で、就労に対する本人の意欲の変化には時間を要しており、対話を重ねながら気持ちの変化を待ちつつ、継続的な関わりを行っています。

3 実績利用者数

事業名	定員	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均/月
生活支援宿泊所	4名	0名	0名	0名	0名	0名	0名	0名	1名	1名	0名	1名	1名	0.3名
生活困窮者 就労訓練事業	5名	0名	0名	0名	0名	0名	0名	0名	0名	0名	0名	0名	0名	0名

居室確保事業	—	0名	0名	0名	0名	0名	0名	0名	0名	0名	0名	0名	0名	0名
--------	---	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----

4 固定資産物品購入物

(単位：千円)

名 称	購入業者	執行額	購入日
食堂電気機器	(株)吉良電工	1 2 2	令和 8 年 3 月 9 日

5 修繕実施状況(大規模修繕を除く)

(単位：千円)

名 称	請負業者	執行額	完了日
なし			

6 大規模修繕実施状況

(単位：千円)

名 称	請負業者	執行額	完了日
なし			